

第3学年 総合的な学習の時間 学習活動略案

令和6年11月22日 5校時
3年1組 32名

1. 単元名 「広がれ！竹ワールド」

2. 本時のねらい

保育園児との交流会に向け、竹のおもちゃがより安全なものになるよう、グループの友達と共に試行錯誤を繰り返しながら、おもちゃ作りを進めることができる。

3. 本時の展開 (28/52)

主な学習活動・学習内容	○…指導上の留意点等 評 …評価
1. 本日の活動内容を全体で確認する。	○工具を扱う上での注意点や各グループの作業スペースについて、事前に確認する。
2. グループに分かれ、どんなことを意識しておもちゃ作りをすすめていくか、考えを伝え合う。 C:ボールすくいに使う竹箸は、保育園の子どもでも使いやすいように、もう少し短くしよう。 C:竹ぽっくりの紐は、保育園の子どもの伸長に合わせて、もう一度結び直そう。 C:ランプの穴の数をもう少し増やして、さらに明るくなるようにしよう。	○相手意識(保育園の子どもたちのための安全性)をもった話し合いになるよう促す。
3. 竹のおもちゃ作りを進める。	評 友達からのアドバイスを受け入れながら、協働しておもちゃ作りに取り組もうとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】(観察・発言)
4. 活動を振り返り、次回の活動を考える。 T:次は何をする？ C:まだ完成していないから、続きをやりたい。 C:一度自分たちで遊んでみたい。 C:他のグループのおもちゃも気になる。	○保育園との交流会に向けて、見通しをもって活動を進めることができるよう声掛けする。

4. 活動環境計画

